



平窪の学舎

December

第34号

動くおもちゃで「おもちゃまつり」(生活科) [2年生・1年生]

2年生が生活科で「おもちゃまつり」を開きました。11月29日(金)には、保護者の皆様を、12月18日(水)には1年生をお客さんに迎え、自分たちが作った「動くおもちゃ」で楽しんでもらいました。班ごとに、ロケット的あて、ヨットカー、とことこかめ、ぴよんうさぎ、魚つりなど、空気や風、おもりやゴム、磁石などを利用した動くおもちゃを手作りし、ゲームの説明を書いたり、景品を工夫したりもしました。たくさんのお客さんを迎え、しっかり対応するなど、計画から準備、お祭り当日の活動などで多くの学びがありました。1年生に対しても、お兄さん・お姉さんぶりを発揮し、大満足でした。1年生にとっても、2年生への憧れと来年に向けての楽しみができたようです。



『放射線』についての理解を深めました(「放射線教室 出前授業」) [5年生]

5年生は、12月17日(火)に、講師の先生(医療創生大学特任教授 石川哲夫氏)を招き、放射線についての授業を行いました。目に見えない放射線を、わかりやすい画像と実験で可視化するなどして、正しく理解し正しく対応することが重要であることを学びました。

1 放射線について知る

- 放射線は、「見えない」「におわない」「さわれない」「味がない」「聞こえない」
- 日常生活の身近なところに存在する〔自然界(宇宙・地球・植物から)・医療などで〕

2 測定器で身近なものの放射線をはかる

- 野菜、家庭用肥料、調味料、岩石など

3 放射性物質・放射能・放射線とは

4 放射線を遮へいする

- コンクリート、水は、遮へい効果が高い

5 放射線から身を守る

- 放射性物質から離れる、放射線を受ける時間を短くする
- 事故が起こった時には、コンクリートなどの建物に入る

